

新年のご挨拶

あいさつ



上ノ国町議会
議長 若狭 大 四郎

新年あけましておめでとうござ
います。

町民の皆様方におかれまして
は、お健やかに新春をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

平素は町民の皆様方の深いご理
解と温かいご支援、ご協力のもの
に議員活動を通じ、町政推進に精
励できますことに対し、心から感
謝とお礼を申し上げます。

昨年、日本にとってあまりに
も重大な出来事があった年であり
ますが、日常の便利さ、快適さ、
経済性などに明け暮れ、大事なこ
とを他人任せにできていたもの
が、この度の大災害が根こそぎ押
し流してしまう恐怖とその後の苦
難を前に、自然の猛威は人間が止

めることが絶対にできないことを
全ての国民がテレビの前でリアル
に共有しました。

今は、早期の収束、復興をただ
祈るばかりですが、これを機に政
治家や専門家と言われる人たちだ
けに任せるのではなく、一人ひと
りが真剣に考え行動する必要が求
められています。

さて、ひるがえって、昨年四月
地方自治法の一部が改正され、地
方公共団体の組織及び運営につい
て、その自由度の拡大が図られた
ことに伴い、議会の権限と役割は
今後ますます重要になっていきま
す。

我々議員一同はその主旨を十分
理解し、その責務の重大さと使命
を再認識すると共に、本町の更な
る発展に尽力し議会活動に邁進し
てまいりますので、町民の皆様
のなご協力、ご指導、ご鞭
撻を賜りますようお願い申し上げ
げ、町民の皆様方の益々のご健勝
とご多幸を心から祈念し、年頭
のご挨拶といたします。

平成二十四年 元旦

新年のご挨拶

あいさつ



上ノ国町教育委員会
教育長 金子 廣

新年、あけましておめでとうござ
います。

穏やかな良いお年をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

さて、過ぎし一年、三月に起
きた国内観測史上最大のマグニ
チュード九・〇という東日本大震
災が真っ先に蘇ります。甚大な被
害を及ぼした未曾有の災害は、避
難生活を長引かせ、風評被害や除
染など未だ国全体に大きな傷を残
しています。被災地・被災者の
皆さまに心よりお見舞い申し上げ
ますとともに、一日も早い改善と
復興を願うところであります。ま
た、今回の震災によって、防災や
エネルギー問題への意識が一層高
まるものとなり、各学校において

も防災教育や環境教育の充実がよ
り重要視されますし、小学校に次
いで中学校も新教育課程が全面実
施され「生きる力」を育むという
理念のもと、今日的課題を踏まえ
た様々な取り組みが求められてい
ます。

とりわけ、近年は子どもの読書
離れが顕著となり、読む力や考え
る力の弱さなども指摘されており
ますが、成長過程における豊かな
心と自ら学ぶ力を培う一助となる
よう「上ノ国町子ども読書活動推
進計画」を策定したところでもあ
ります。学校・家庭・地域と連携
し積極的に読書活動の推進に努め
ると共に、郷土愛を育む歴史や文
化への深まりやスポーツ活動の推
進など、地域の方々が多様に関わ
る学びの展開が図られるよう施策
を講じて参りたいと考えます。

町民皆様の一層のご理解とご協
力をお願い申し上げます。ととも
に、皆様にとって最良の年となり
ますようご祈念し、年頭のご挨拶
といたします。

平成二十四年 元旦